

科目区分	基礎分野	単位数・時間数	1単位・30時間	開講時期	1年前・後期
授業科目名	心理学（人間関係）			授業形態	講義
担当教員	中山 幸輝		実務経験		
授業概要	心理学とは、多くの人に共通する心の活動を客観的・科学的に明らかにしようとする学問である。看護職にとって人間関係を築くことは職務の前提であり患者の思い、考え、期待などを理解するとともに、専門職として必要な情報提供、説明を行いながら多職種との連携を取っていく能力を学ぶ。				
学習目的	心理学の基礎的知識を修得することで、看護の対象である人間の心や行動のメカニズムを知り、多面的な理解を深め、心理学的視点を持つことを目的とする。				
到達目標	1. 人間の心理や行動のメカニズムとしての発達について理解を深める。 2. 人間関係の基本的な心理状況や社会背景について理解を深める。 3. 心理学を学ぶことで自己理解を深め、社会適応や人間関係についての傾向を知る。 4. 対象の心理的、潜在的欲求を理解する能力を身に付ける。				
授業内容	<人間関係論> 1,2 人間関係の中の自己と他者 3,4 対人関係と役割 5,6 集団と個人 7,8 コミュニケーション 9,10 カウンセリングと心理療法 11,12 コーチング 13,14 コーチング 15,16 アサーティブコミュニケーション 17,18 アサーティブコミュニケーション 19,20 保健医療チームの人間関係 21,22 保健医療チームの人間関係 23,24 患者を支える人間関係 25,26 患者を支える人間関係 27,28 家族を含めた人間関係 29,30 地域をつくる人間関係 終講試験				
評価方法	試験（60％）、課題提出（20％）、予習・復習の出来具合（20％）で評価する。				
教科書	使用しない。毎回、資料を配付する。				
参考図書 等					
備考					